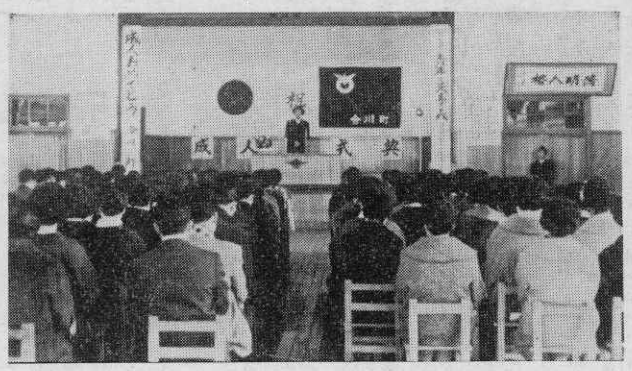
広報あいかわ

発行所
秋田県北秋田郡
合川町役場
（役場総務課 T 4
公民館 T 44）

新しいはたちの自覚
191名が成人へ

成人式おわる



成人の日の十五日，全国各地において恒例の成人式が行なわれた。わが合川町でも東中学校を会場とし盛大な式典が行なわれ，191名の男女が十代に別れを告げ，晴れておとなの仲間入りをした。

午前八時ごろから式場にあてられた東中学校へぞくぞくつめかけ、真新らしい背広姿の男性、晴れ姿にふさわしく着飾った女性たちいずれもこの日を迎えた喜びに晴ればれとした表情の青年たち約百五十人が出席式は成人の紹介のあと成人代表佐藤征一君（川井）が畠山町長から成人証書、記念品を受け、松橋町会議長など来賓からそれぞれ祝辞をうけ、成人を代表して木村矩子さん（李岱）が「成人としての使命を自覚し、社会に役立つ人間となります」と力強い答辞をのべ式を閉じた。

引つづき秋田短期大学又井盛治副学長の「青年と民主主義」と題する記念講演が行なわれた。

午後は公民館が募集した成人記念生活作文入選発表会を開き、入選者金田優子さんが「成人の日を迎えて」桜井良憲君が「成人となって私は考える」と題し、これまでの生活をとおして感じとった多くの教訓をすっかりとわが身のものとし、社会人として強く生きぬくという自信に満ちた発表が行なわれ、入選者、準入選者、佳作者（広報一〇六号に発表ずみ）へそれぞれ記念品が贈られた。

こうして十代に別れ〝はたちのアーチ〟をくぐった青年たちは、新らしい喜びと感激を胸いっぱいに、この一日を意義ふかくかみしめながら夕やみ迫るころ散会した。

（写真＝青年たちへはげましの言葉をおくる畠山町長）

ご芳志に感謝

社会福祉協議会

木戸石藤島啓三氏（役場町民課勤務）は、母堂の忌明にあたり、香典返しとして金五千円也をご寄付下された。

青年はこう考える
成人式のアンケート

公民館では去る一月十五日、別項のとおり成人式を行なったが、ことしも例年のとおり集まった成人者たちにアンケートをこころみた。

このアンケートの結果そのものが現代の青年たちの考え方であると決定づけることは早計かと思うが、少くとも青年たちの現在の政治や経済、家庭や地域の生活など、社会情勢に対する考え方の一面としてとらえることができ得よう。

そこでアンケートの結果を紹介しよう。

問『あなたは現在の生活をとおして社会全体を見た場合何が一番不満ですか』

政治のあり方　二七
お金のこと　一八
家庭内のこと　一五
友人関係　二
恋人のこと　一
職業のこと　一六
教育上のこと　一一
そのほか　一六

政治のあり方に不満であると答えたもの二十七人と回答の二五％を占めているのは注目されることではなかろうか。

これを一方からみると、職業や経済上の不満が多いことから、これら一連の不満が政治と大きく関連づけられているのではないか。

問『あなたは現在家庭においてどういう地位にあるかお知らせ下さい』

経営主である　三
家計を委せられている　三
相談相手にされる　三〇

自分の意見がたまに通る　六〇
仕事のおしつけ　三
全然無視　一〇

問『あなたは将来不幸なできごとにあつた場合どうしますか』

自分の信念ではねかえす　二〇
誰れかに相談し、善後策をたてる　四三
じっと耐えきりぬける　二六
なり行き次第　七
分らない　一五

問『親の扶養は民法で規定づけられているが実感としてあなたはどう思いますか』

国が保障して施設へ入れるべきだ　一九
長男が扶養すべきだ　一一
子供全部で扶養すべきだ　四二
考えたことがない　三五

問『あなたは新たに得られた選挙権の行使についてどの政党を支持しますか』

自由民主党　二三
日本社会党　二六
民主社会党　一七
日本共産党　一
信頼する政党なし　一二
わからない　三四

「わからない」の内訳は男六、女二八で卒直すぎる表明と思われるが「信頼する政党なし」の男三女九のきびしい批判は政党不信ということにはならないだろうか。

また自民、社会、民社三党に対する男女別の支持者をみると、

	男	女	計
自民	五	一八	一三
社会	一二	一四	一三
民社	四		

問『あなたは結婚するときどういう形でゴールインしたいと思いますか』

恋愛結婚　二〇
見合いでも交際してから　七五
見合い結婚　四
親兄姉まかせ　二
どちらでもよい　一一

問『あなたは一カ月平均生活費小遣いなどどれ位い使つていますか』

千円以下　一五
千円～二千円　四四
二千円～三千円　一八
三千円～四千円　五
四千円～五千円　一〇
五千円以上　一七

主婦だけの会員
李岱新町婦人 納税貯蓄組合

李岱部落新町へ主婦だけの組合員という珍らしい納税貯蓄組合が結成された。

町では町税を自主的に納得ずくで定められた期間内に納めてもらうに便利な納税貯蓄組合をつくることをすすめているが、このほど李岱部落新町の奥さんたち十人が、主人は出稼ぎなどで留守がちになり、毎月役場の督促を受けることは申訳けない、台所をあずかっている私たちがどうにか工面をして期限内に納めましょうよ……と相談の結果、町内ではじめてのおかあさん方だけが会員という納税貯蓄組合が生れたわけで、新しい町づくりへの暖かい動きとして注目されている。

畠山町長談「李岱に町内はじめてのおかあさん達だけの納税貯蓄組合が生れた。苦しい台所をやりくりしながらも税金だけはきちんと納めようという考え方に感謝している。こういう人たちの期待にそうよう家庭の台所へ結びつく町政を進めたいと思う」

なお会員は次の人たちである。（カッコ内は世帯主名）

木村イソ（音治）木村ツネ（格太郎）成田清枝（威）木村チヨ（富吉）木村カシノ（孝市）木村クニ（春吉）成田トキ（音治）成田ツネ、近藤キヨ（礼治）唐鎌タカ（鋭治）近藤チヨ（源二郎）

「七、〇五九人」
町の有権者確定

選挙管理委員会では去る十二月二十日委員会を開き三十六年九月十五日現在で調製した「基本選挙人名簿」の検討を行なったところ、有権者数七、〇五九人と確定した。

これは昨年同期の有権者数より四十人減少している。

この基本選挙人名簿は向う一年間に行なわれる選挙に使用されるものであり、今年の七月予定される参議院議員選挙にも使われるものである。

なお投票区別の有権者は次のとおり。

投票区	男	女	計
上杉	六三八	七一〇	一、三四八
駅前	一八五	二二三	四〇七
川井	三〇一	三三三	六三四
木戸石	四〇一	四二四	八二四
増沢	一三六	一八四	三二九
李岱	三〇〇	三六〇	六六〇
新田目	一七三	二一二	三八三
羽根山	二三五	二二七	四七二
根田	二七六	三二六	五九二
三里	一九一	一九七	三八八
三木田	一六九	一九五	三六四
鎌沢	一三三	一六八	三三一
杉山田	一二〇	一二七	二三七
計	三、三五〇	三、七二四	七、〇五九

かや屋根などの改良に資金貸付

町では町内のかや葺、柾ぶきの屋根をトタン葺などの不燃性のものに改良する場合、改良費の一部を融資することになった。この資金は町が国の国民年金積立金から特別融資をうけ、かや屋根等の解消のための住宅改良資金として貸付けるもので、借受け希望者は次のことがらを承知の上申し込み下さい。

◇貸付けを受けることができる者
主として農林業のいずれかの職業により生計を維持し、自己資金のみでは工事費を一時に負担することが困難であるもの。

◇貸付け額
工事費の七五％以内とする。
但し一戸当り二〇万円を限度とする。

◇貸付けの条件
貸付けの利率は年六分五厘とし、これに対し県で一分の利子補助をする予定。

◇返済の期間
年二回にわけて返済し、期間は十年以内とする

◇申込み方法
確実な保証人二人を選定し工事の見積書をつけて借入申込書を役場総務課へ提出すること。
このとき事業内容、資金計画、また本人並びに保証人の資産所得の状況についても調査します

◇申込期間
二月十日までとする。

◇貸付けの決定
審査の上二月二十日頃に貸付けの可否及び貸付け額を決定して申込人に通知します。

◇その他
その他くわしいことは役場総務課へ問い合わせ下さい。

佐藤清子さん
全国青年研究集会へ

【写真＝佐藤さん】

一月十九日から二十一日まで男鹿市で開かれた全県青年研究集会へ参加した当町連合青年会代表佐藤清子さん（川井）は、二月二十三日から東京の日本青年館で開かれる全国青年研究集会へ県代表として出席することになった。

この集会は青年運動の一年の歩みを持ち寄り、生活の問題や社会問題のとらえ方、実践の進め方などについて話し合い、団体活動のすじみちを確め合うと共に、お互いが人間的結びつきを強め、新しい町づくりの中核としての決意と団結を固めることにあるもの。

佐藤さんは「女子活動の問題」分科会へ〝農村生活と女性の夢〟のテーマで県代表として参加するわけで、その活躍が期待されている。

転離職者訓練生を募集
秋田総合職業訓練所

秋田総合職業訓練所では、転離職者の訓練生を募集しています。

最近新規労働者および技能労働者が大変不足しているので、秋田総合職業訓練所では昭和三十七年四月から技能をもたない転離職者で特に中高年令層の就職を容易ならしめるために特別な転離職訓練を実施することになった。

訓練種目や定員は次のとおりですが、希望者は役場経済課職業係へ申出で下さい

◇訓練種目定員期間等

鋳物科	二〇人	一ヵ年
木工科	二〇人	〃
ブロック建築科	二〇人	〃

◇応募資格
二十五歳以上の者で離職者（解雇予定者も含む）および転職者（農漁業者も含む）前職経験一年以上のもので身体強健、品行の正しい者。

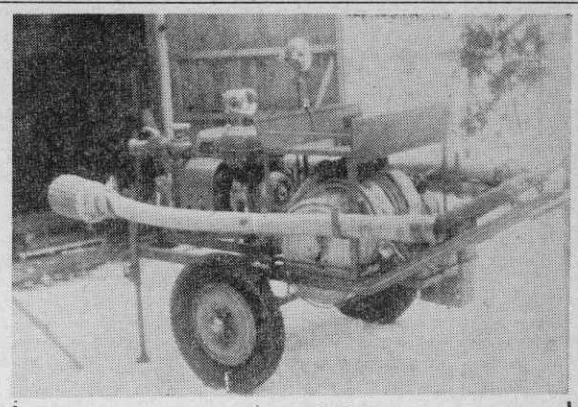
◇応募方法
入所願書は二月末日まで秋田総合職業訓練所（大館市万吉川原）へ提出すること

◇特典
❶授業料は無料です。
❷生活保護法による受給者の方は入所後も引続き受給できます。
❸失業保険の受給者は一年間延長できます。

町政メモ

1月12日　土木経済委員会
13日　高校誘致推進委員会開く。
15日　成人日、町の成人式東中で開く。
16日　酪農居村指導員打合せ会。
17日　飯ずしの実態調査の説明会。
18日　教育委員会。
22日　農業経営改善群長会議。
23日　青年の家研修生協議会。
25日　中学校教職員会議、母の実定例会。

◇　◇　◇　◇



道城へ新型ポンプ
早期消防に新威力

町ではこのほど第一分団第一班(道城)へ新型動力ポンプを配置した町では昨年二月、町消防機構整備審議会が出した答申にもとずき町内の消防施設の整備強化を進めているものでこのたび配置されたポンプはラビットB三級出力二〇馬力の可搬式のもので、有事には二人でもかえて移動でき操作が簡便、しかもすばらしい性能を発揮するという早期消防にはうってつけというもの。

【写真は道城へ配置される新型ポンプ】

鉄砲の事故と
―獵期限に注意―

ことしの狩猟シーズンも深まり、町のハンターたちはわが世とばかり野山をかけめぐっている。

ことしは猟銃や空気銃の事故が少ないが年々ふえているのでなお十分の注意が必要である。その原因について調べてみると、

①使用の現場で見とおしをおこたり、仕事中の農夫や歩行者に命中、傷害を与えたもの。

②獲物を発見してあわてて装塡、発射等を行ない、暴発または外れ弾を出し自分や他人に傷害を負わせたもの。

③安全装置をしないで携行中てん倒、その他衝げき接触などにより暴発して事故をおこしたもの。

など取扱い上の不注意によるものが圧倒的に多い。

猟期も三月十五日までとなっているが狩猟鳥獣の種類によって次のとおりであるから違反しないよう注意しましょう。

オスキジ、オスコウライキジ、ヤマドリは一月十五日限り。

アナグマ、オスイタチ、キツネ、オスジカ、タヌキ、テン、ムササビ、リスは二月末日まで。

検察審査員候補きまる

町選挙管理委員会では検察審査会法の規定にもとずき去る十日昭和三十七年度の秋田検察審査員候補のくじを行なった結果、次の人々が候補者にきまった。

▽第一群
桜田芳太郎(東根田)奈良フクエ(増沢)清水肇三郎(駅前)加藤幹夫(李岱)沢藤一郎(木戸石)

▽第二群
沢藤勝治(美栄)今泉長四郎(道城)藤岡定三(羽立)三浦ハナ(三木田)後藤七太郎(下杉)

▽第三群
工藤イヨ(上杉)近藤トメ(桃栄)成田秀雄(大内沢)松岡広治(羽根山)伊藤善十郎(杉山田)

▽第四群
北林サナ(杉山田)村形大助(川井)松井与一郎(福田)松橋長助(三里)

忘れてならぬこと
―成人式の反省―

公民館長　金田英知

ことしの町の成人式に当りその該当者を決定する原則として住民登録をして居住権を有するものを対象とすることにしました。

その結果、父兄の方々から苦情がもち込まれ式以前は追加案内をしたり、式以後は希望によって成人証書や記念品をお届けしたりしてきました。

私は家族の方からの申し出の気持がわからぬではないが、あいてこの苦情を意識して本年度から居住権を有するものを原則としました。

前もってこのことを通知して名簿作成に当たらなかったことについては深くおわび申し上げますが成人式は証書と記念品を渡すだけでなく、激励するための式典であり、人として認められ、自分自身も成人である自覚に立ち権利義務を履行することに意義があるものと考えます。

過去をふり返ってみると食糧事情の苦しかった時代には配給制度上住民登録を励行していたので居住権は居住地にあったので成人になることによって選挙権も名簿に登録されていた。

しかし、昨今はその実状からしてこの手続きが励行されていない人が沢山おります。

その結果成人式になってはじめて本籍地で行ないたいとか、隣の誰れに通知があったが自分の家の東京へ就職している誰れには通知がないとかの苦情が出るのです。

こうしたことから公民館で成人式の人員確定に苦労しているわけです。

私は、証書とか記念品の準備のために居住権制度を原則としたのではなく成人になった本人が認められた権利と義務を履行できる居住地で成人式を行なうのが当然であり、名目だけの成人式が何んの役に立つかということを強調したいのです。

私は苦情のあることは甘んじて受け、成人になっても住所不定のような取扱いを受けている人を一人でもなくしたいばっかりに皆んなが理解し励行して下さることを念願しているのです。

今年もこうした方が二、三人ただちに居住地移動の手続きをして東京で選挙するんだ、と喜んで帰られた成人もあったことを思うとき、成人式を行なうばかりが社会教育の仕事ではなく、こうしたことを自覚していただくことも社会教育活動の大きな分野であるとの感を深くしました。

町民みなさんのご理解をこう次第です。

◇　◇

女子生活技術学級
―各地区で一せいに開く―

女子青年の学習の場である女子生活技術学級が去る十二月一日から各地区一せいに開始された。

【写真＝学習にはげむ学級生たち】

ことしの学習計画をみると和裁のほか洋裁、お花、美容または調理保健衛生、一般教養などが予定され、最近の社会の流れや青年の動向などからこれまでの裁ほう学級から脱皮しようとする意吹がもりあがり学級運営に大きな期待がもたれている。

ことしの学級計画は

◇期間　十二月一日～三月三十一日

◇場所
東＝旧役場庁舎(上杉)
西＝定時制合川分校(李岱)
南＝南支所(三木田)
北＝木戸石公民館

◇学習内容
①和裁と洋裁＝和裁、洋裁の理論と実際
②生活の技術＝洗濯と染色、美容術家庭科学、お花、農業機械
③保健衛生と調理＝調理実習と理論、家庭看護とマッサージ、生理衛生
④一般教養＝これだけは知っておこう、時事解説、うたのおけいこ、これからの農業、女の生き方、学級運営

◇主任講師
東＝佐藤きみ(川井)
西＝斎藤すみ子(新田目)
南＝加藤タイ(鎌沢)
北＝桜田きんな(木戸石)

ご入学おめでとう①
ことしの新入生

ことしの四月、町内各小学校へ入学する予定の人々は次のとおりですが、調査もれがないとも限りませんので、この名簿にのっていなくとも該当する人(昭和三十年四月一日から三十一年四月二日までに生まれたもの)がありましたら当委員会へ申し出てください。

合川町教育委員会
電話四四番

◇東小学校
(道城)
吉田隆夫、奥山常蔵、松橋秀男、小林武、松橋朋子、今泉とも子、松橋静子、関昌子、森岡すみ子、小林百合子、森岡房子、今泉イサ
松橋真理子
(上杉)
二階堂正智、工藤次夫、工藤義孝、関厚生、疋田久信
米倉真紀子、工藤美代子、村形〇〇美、工藤亮子、工藤悠子、二階堂文子、工藤久子、関祥子
(下杉)
木村正弘、斎藤佳根子、木村晃、木村牧子、新田久子
高橋昭子、桜井静子、米倉久美子
(駅前)
桜井孝良、鶴田光義、米倉義弘、佐藤好春、後藤一義
安部之博、村形雅敏、斎藤久、米倉一之、安部司、古瀬美奈子、厨川靖子、松橋
加代子、長岐和子、村形尚子、本城谷宏子、本城谷功子
(川井)
吉田善昭、吉田稔、佐藤聖一、佐々木稔、吉田政行、佐藤武文、藤本章、吉田悟
村形司、村形朋子、吉田悦子、佐藤志保子、越前谷映子、佐藤戸美子、伊勢友子
(桃栄)
加藤八重子、加藤よし子、佐賀美穂子
(弥栄)
金史仁、木村家司子、佐藤愛子
◇西小学校
(李岱)
原英男、成田正人、成田道彦、細田明美、木村茂則、平川良春、成田喜久夫、木村久美子、藤岡由未子、成田清、木村謙一、太宰美穂子、佐藤保、平川孝子、長谷川千寿子、石岡俊治、岸川明男、庄司美奈子、木村容子、近藤悦子、平川隆二
平川久美子、成田善一、松岡志保子
(羽根山)
金田正作、坂上松信、坂上竹義、松岡美保子、松岡久美子、鈴木友子、松岡正美
佐藤節子、梅田百合子、松岡鉄也、松岡優子、平川淳子、松岡正博、金田俊一、松岡秀勝、松岡道義
(羽立)
藤岡誠、藤岡悦子
(福田)
松井正雄、松井優、鈴木恵美子、鈴木絹子、鈴木るみ子、鈴木浩二
(新田目)
斎藤富子、斎藤芳則、斎藤矢重子、保坂寿賀子、新田則子、安部睦美、小林美彦
斎藤修、安部義晴、金田泰子
(西根田)
金田仁、中田鉄雄、金森秋雄、金田武志、金田久敏、金田牧子、金田美津子、金田美千彦
(東根田)
佐藤加津子、佐藤文子、桜田友子、桜田学、桜田悦子
加藤富美子、桜田義郎、桜田喜重子、桜田哲男、森岡まき子、佐藤良

慶弔だより

自　十一月　一日
至　十二月三一日

出　生(二五名)

長岐守由紀、上杉四郎長男
後藤牧子、下杉、要三、孫
福岡あき子駅前昭八郎長女
吉田潤子、川井、正三長女
佐藤和子、川井、芳朗二女
成田光徳、李岱、長二、孫
沢藤定道、木戸石佐太郎孫

死　亡(一九名)

小林七右衛門、道城、本人
佐藤勝太郎、駅前富太郎父
桜井和七、駅前、本人
東海林徹、川井、富治、孫
佐藤金四郎、川井、本人
山田市左衛門、金沢、本人
金田和吉、摩当、本人
佐藤セン、東根田、フサ母
後藤慶治、上杉、本人
山田サキ、金沢、辰五郎母
山田政吉、金沢、本人
沢藤寅之助、木戸石、本人
沢藤三蔵、木戸石、本人
木村ソノ、李岱、清蔵、妻
松岡三九郎、羽根山、本人
斎藤音吉、新田目、本人
三浦金治、三木田、本人
金田多兵衛、西根田、本人
金田ノブ、西根田、平蔵母
梅田弘子、羽根山、長助孫
安部英行、新田目、重蔵孫
藤岡一郎、羽立、広二長男
藤岡一成、羽立、勝巳長男
伊藤克昭、鎌沢、武、三男
福岡勝仁、三里、運蔵、孫
金田伯子、西根田正蔵長女
金田重春西根田岩三郎長男
永坂靖、道城、伊三郎、孫
工藤美代子、上杉一郎二女
木村良彦、下杉、運吉、孫
松井輝巳、駅前、伍郎二男
佐藤昌郁、木戸石要之助孫
吉田靖浩、川井、長治郎孫
杉淵忠彦、増沢、武一郎孫
金田久伸、羽根山喜代治孫
三浦秀栄、三木田、福蔵孫

＝詩＝
母と子のたわむれ

南地区　愛

秋晴れの日曜日
広いたんぼの中　堆肥作
りのわらきりだ
心よい発動機の音
気持よく切れるカッター
の音
子供達も真剣になって手
伝ってくれる
わらがふくふくして土俵
のように丸くなった
スモッコとろか
十二歳の長男と私が取組
みあった
ヨイショ、ヨイショまだ
まだ乳くさい子供だと思
っていたらなかなか勝負
がつかない
わらはみるみる一ばいに
もり上ってしまう
夫がこっちをむいたので
オコられるかとヒヤリと
したら
母と子のスモウをみてに
こにこ笑った

(お母さんの文集、母の実第五号から)

◎あなたはもう納めましたか？

今月は国民年金保険料第3期の納期限です。年金はあなたの老後の生活やいろいろな事故(ケガや一家のご主人の死亡など)に対する保障を行なうことになっております。

◉納める方法は
① 役場や支所の窓口で印紙を買つて納める
② 毎月1回部落に出張検認に出かけたときに納める
③ 納税組合で取り扱つているとこは組合の集金日に納める
④ 部落から役場に出ている人に預つて納める

等いろいろありますからもっとも便利な方法を利用して下さい。

◉保険料は　20歳～34歳までは月100円
35歳以上は月150円　ですが1年以上10年まであるいは全期間分をまとめて納めると割引きになってたいへん有利です。

◉国民年金はあなたのためのものです。保険料は滞りなく期限までに納めるようにつとめましょう。

◇年金は楽しい老後の貯金箱
◇年金で生まれる安心わく笑顔

町民課国民年金係